

令和7年

2025.11.15 (土)

今年の国内・海外の主な出来事

- 1月 1日 能登半島地震から1年
- 1月20日 米・第2次トランプ政権が発足
- 1月21日 イチロー氏、アジア人初の米野球殿堂入り
- 3月14日 北陸新幹線、敦賀延伸1周年
- 3月20日 サッカー日本代表、市場最速でW杯出場決定
- 3月24日 「マイナ免許証」運用スタート
- 4月 1日 働き方改革「2025年問題」への対応
- 4月13日 大阪・関西万博開幕（～10月13日）
マクマクが人気
- 5月28日 大の里が横綱昇進、初土俵から史上最速
- 6月13日 イスラエルがイランに大規模攻撃
- 8月 5日 群馬・伊勢崎で41.8度最高気温記録
- 8月 7日 OpenAI「GPT-5」発表、AIの進化が加速
- 8月15日 戦後80年
- 9月 7日 阪神、プロ野球史上最速でリーグ優勝
- 10月上旬 坂口氏と北川氏がノーベル賞 同年ダブル受賞
- 10月21日 高市内閣発足（初の女性首相誕生）
- 11月 1日 ドジャース、初のワールドシリーズ連覇
- 11月 4日 日経平均株価が52,636円を超え史上最高値更新
流行語大賞：国宝（観た）、古古古米、緊急存続綱/クマ被害 等

第66回 関東一泉同窓会総会・懇親会

於・ハイアット・リージェンシー東京
幹事期・泉丘45期



幹事期：金沢泉丘45期（当日49名）

- ★テーマ：「関東に広かれ、一泉の輪！新たな出会いと未来への架け橋」
時は経っても高校時代を過ごした石川と関東で世代や職業を超えてつながること、そして金沢泉丘高校の良さ伝統と文化を「未来」へ繋げるという想いを込めて本スローガンとした。
- ★出席者は306名（お客様3名、泉丘同窓生303名）
お客様：石川県東京事務所次長 石川一哉様、金沢市東京事務所所長 藤尾裕様、北國新聞社東京支社長 松井孝様
来賓：一泉同窓会会長 中村太郎、一泉同窓会副会長 至極明子、一泉同窓会事務局長 諸野普、金沢泉丘高等学校校長 岡橋勇侍
- ★会費は据置き：12,000円（泉丘1～64期）、7,000円（泉丘65期～）、3,000円（学生）。なお当日支払は1,000円加算。
- ★収入は会費：3,289,000円、協賛金：610,000円、寄付金：606,046円（当日欠席者、バッチ販売92個含む）。
- ★関東一泉同窓会役員改選：北川会長はじめ、全員再任。
- ★2024年に引き続き、能登復興支援の一環として、関東一泉同窓会より石川県東京事務所へ30万円の義援金を贈呈したことを報告。
- ★世代を超えたつながり（縦糸交流）の企画は、中学校・地域によりチーム分けを行った上で「テーブル対抗 一泉4択クイズ」を実施。
- ★協賛品の地酒は「ふるさとコーナー」を設けて振舞う他、協賛品はクイズ大会の景品として出席者へ提供。
- ★校歌斉唱し、46期へ襷をつないだ。

卒業期別参加者数（来賓含む）

期	人数	期	人数
泉丘1期		泉丘39期	7
泉丘2期		泉丘40期	8
泉丘3期		泉丘41期	10
泉丘4期		泉丘42期	8
泉丘5期		泉丘43期	7
泉丘6期		泉丘44期	11
泉丘7期		泉丘45期	49
泉丘8期		泉丘46期	16
泉丘9期	1	泉丘47期	5
泉丘10期		泉丘48期	3
泉丘11期	2	泉丘49期	1
泉丘12期	1	泉丘50期	
泉丘13期		泉丘51期	
泉丘14期	1	泉丘52期	1
泉丘15期	4	泉丘53期	
泉丘16期	3	泉丘54期	2
泉丘17期		泉丘55期	3
泉丘18期	3	泉丘56期	1
泉丘19期		泉丘57期	5
泉丘20期	3	泉丘58期	4
泉丘21期	3	泉丘59期	
泉丘22期	3	泉丘60期	
泉丘23期	8	泉丘61期	
泉丘24期		泉丘62期	4
泉丘25期	1	泉丘63期	
泉丘26期	7	泉丘64期	
泉丘27期	1	泉丘65期	1
泉丘28期	4	泉丘66期	
泉丘29期		泉丘67期	5
泉丘30期	6	泉丘68期	
泉丘31期	4	泉丘69期	2
泉丘32期	1	泉丘70期	6
泉丘33期	8	泉丘71期	14
泉丘34期	4	泉丘72期	
泉丘35期	3	泉丘73期	8
泉丘36期	13	泉丘74期	12
泉丘37期	12	泉丘75期	1
泉丘38期	5	泉丘76期	7
		泉丘77期	1

他、お客様3名

◇当日の様子

秋晴れの中、全国から306名の同窓生およびお客様にご参加を賜り、盛会のうちに終了した。総会では、関東一泉同窓会役員再選の承認の他、北川秀二会長（泉丘30期）、来賓の中村太郎一泉同窓会会長（泉丘35期）のご挨拶、そして岡橋勇侍金沢泉丘高校校長（泉丘36期）より現在の母校の状況をご紹介頂いた。

懇親会では、石川県へ能登復興に向けた義援金を贈呈していることを踏まえ、司会の稲垣真一君（泉丘45期）が仕事を通じて取り組まれている能登地震後の実状報告を行った。乾杯の音頭は庄山恵子先輩（泉丘11期）とご友人1名より頂戴した。縦糸交流企画、中学校・地域のチームによる「一泉4択クイズ」を実施。母校の様々な年代のクイズを織り交ぜることでチームが協力して回答。答え合わせの掛け合い、リアルタイムにチーム対抗の順位を見られたこと等により、会場に一体感が生まれ非常に盛り上がった。

校歌斉唱、45期から46期へと襷をつないだ後、土井下健治副会長（泉丘36期）による閉会の挨拶と三本締めにより本会を締めくくった。

